

決算審査

（歳入）

質疑 不納欠損額が6億5,000万円余であるが、これをできるだけゼロに近づけるための対策などにはどのような取り組みをしているのか。また、収入未済額95億円余の内訳は。

説明 市では、市税等収納対策本部を立ち上げ、不納欠損にならないよう、全庁的に、できるだけ早い時期の収納に取り組んでいる。また、収入未済額は、全体の約75%が市税などである。それ以外の約25%は、国・県からの支出金であるが、昨年の震災の影響などにより24年度に繰り越している財源である。

要望 収入未済額の75%が市税などであり、不納欠損額の予備軍である。不納欠損をゼロに近づけるためにも、この収入未済を不納欠損としないよう全力を挙げて、あらゆる努力をしてほしい。

（歳出）

質疑 ブランド推進協

議会へ継続して交付金を交付しているが、具体的な事業成果をどう評価しているか。

説明 市ブランド戦略の取り組みが、新聞・テレビ・雑誌などのメディアで取り上げられた件数は、23年度において、おおよそ370件であり、それを広告料に換算すると2億円超と試算している。

また、全国的な広報プロジェクトコンクルのコーポレート・コミュニケーション部門で最優秀賞を受賞するなど、その取り組みは全国から注目されており、今後も、引き続き宇都宮ブランドの発信に力をいれて進めていきたい。



▲宇都宮の魅力を発信する取り組み

質疑 23年度に焼却ごみの排出量が増加した要因をどう認識しているか。

説明 昨年度は、市民の分別意識の希薄化などが要因となり、ごみ排出量が増加したものと認識

している。

今後も、引き続き焼却ごみの排出量の抑制に向け地域の方々と協力しながら、ごみステーションの巡回パトロールや分別講習会の実施などにより、分別に対する意識啓発に努めていく。

企業会計決算審査

（水道事業会計）

質疑 旧水道局庁舎敷地の賃貸収入があるが、賃借人及び賃借期間はどのようなになっているのか。また、今後、この土地を処分する考えはあるのか。

説明 この敷地は、宇都宮税務署の耐震工事に伴う仮庁舎の敷地として関東信越国税局に賃貸し、本年2月で終了したところである。処分については、国・県及び市に利用照会を行ったところ、1件の利用の申し出があり、現在、この申し出に対する売却または賃貸について、検討を行っている。

（下水道事業会計）

質疑 特定環境保全公共下水道は、公共下水道と比べ、加入状況が良く

ないと聞いているが、それぞれの整備率や水酸化率はどうになっているのか。また、今後の加入促進に向けて、どのような取り組みを行っているのか。

説明 公共下水道の整備率95.4%、水酸化率93.0%に対して、特定環境保全公共下水道における整備率は90.7%、水酸化率は72.6%となっており、特定環境保全公共下水道の対象となる市街化調整区域では「浄化槽を新たに設置して間もない」、「汚水枘の設置には受益者分担金が発生する」などの理由で水酸化率が低くなっている。

水酸化率の向上に向けて、戸別訪問によるパンフレット配付などの取り組みを行っており、今後も、加入促進に努めていきたい。



▲下水道接続のパンフレット

（水道事業・下水道事業会計）

質疑 上下水道事業会計で抱える多額の企業債については可能な限り返済に努め、できる限り早

期に企業債残高を減らしていくべきと考えるが、将来的な目標額をどの程度に設定しているのか。

説明 23年度末の企業債残高は、水道事業会計においては444億円余、下水道事業においては832億円余となっており、今後経費の削減、収入の確保などに努め、27年度末には、水道事業会計においては401億円余、下水道事業会計においては675億円余まで減らしていきたいと考えている。

（中央卸売市場事業会計）

質疑 中央卸売市場の取扱数量は、近年、減少傾向にあるが、この減少

傾向への対策についてどのように考えているのか。

説明 中央卸売市場を取り巻く環境は、市場外流通の増加などにより、大変厳しい状況にあることから、昨年度設置した「中央卸売市場のあり方検討懇談会」での意見をもとに、本年7月には、今後の中央卸売市場の指針となる「宇都宮市中央卸売市場活性化ビジョン」を策定した。今後は、卸売業者や仲卸業者などとの連携などによって「物を集める力」「販売していく力」を向上させながら、取扱数量を増やしていきたい。

「あなたと市議会」へのご意見をお寄せください

今、宇都宮市議会では、議会のあり方について検討しながら、様々な改革を進めております。

その一環として、7月発行の「あなたと市議会」149号から大幅にリニューアルし、ページ数をふやし、内容の充実を図りました。

今後とも、皆さまが知りたい情報をお知らせできる広報紙とするため、さらに検討を重ねて参りますので、ぜひ、広報紙に関してご意見・ご感想をお聞かせください。

宇都宮市議会 広報委員会
 電話：(632)2611 FAX：(632)2613
 メールアドレス：
 u3104@city.utsunomiya.tochigi.jp

※不納欠損…何らかの事情によって、将来にわたって納入される見込みのない市の債権を消滅させること。